

レポート
No344



日本共産党区議会議員 おぐり智恵子の

議員活動報告

自宅: 中央区日本橋浜町3-41-5-1002
Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jpcchuo-kugidan.jp/>

問題だらけの

「子ども・子育て新システム」

税と社会保障の「一体改悪」

民主・自民・公明3党は、消費税増税とともに社会保障制度をさらに悪くする「一体改革」関連法案を衆議院で強行採決しました。その中に、保育の制度を根本から変えてしまう「子ども・子育て新システム」法案の修正合意が含まれています。

公的保育制度の解体ねらう

区議会第2回定例会の一般質問で、日本共産党の加藤博司議員が「新システム」について質

問しました。

「新システム」は、自治体が保育所を整備し提供する「保育の実施義務」をなくして、施設と保護者の直接契約にし、利用する個人への現金給付の仕組みに変えようとするものです。「公的保育制度を守れ」という保護者や保育関係者の声と運動で「市町村が引き続き保育の実施義務を担う」と「修正」されましたが、その中身が問題です。

加藤議員は「新システムについての3党修正合意」に対する見解を質しましたが、区長は「現時点で詳細が示されていないので、動向を注視する」との答弁でした。

保育の規制緩和で営利企業の参入をすすめるねらいを持った「新システム」。公的保育の充実こそが求められます。



「さようなら原発集会」に17万人



7/16代々木公園で開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下、全国から17万人が集まり、政府に原発ノーを迫りました。私（おぐり）も参加しました。

お金をかけずに、基準切り下げ、地方まかせで大丈夫!?

委員会報告

(少子高齢化対策特別委員会)

双子が生まれ保育所を探しましたが、空きが少なく、区立の認可保育所と、私立の認証保育所の別々の保育所に入ることになり、待機児問題の深刻さを実感しました。これからも、保育所の整備は、国基準の「認可保育所で」と求め、待機児ゼロをめざしていきます。



日本共産党区議会議員
奥村 あきこ

■日本橋地区
運営；㈱テクノ・コーポレーション
堀留町2-8-4日本橋コアビル
1階/定員60人程度
2013年4月1日開設予定

■月島地区
運営；長谷川興産㈱
月島1丁目3,4,5番地区再開発内
2階/定員70名程度
2013年9月2日開設予定

堀留に認可保育所開設

中央区では、依然として保育所の待機児が増え続けています。今年4月時点で、待機児童数は79人と昨年同時期と比較し、39人の増加となっています。そのため、中央区は新たに2カ所の私立の認可保育所の整備をすすめることになりました。

特認校の指定解除に
—日本橋小学校—

区立小学校で、2009年度から取り入れられた特認校制度。城東・泰明・常盤・坂本・日本橋の5つの小学校を指定し、児童数が急激に増えた月島地区など学区域外からの児童を受け入れる制度です。

日本橋小学校は、学区内の児童数が増え、今年度も受け入れ枠が確保できなかったことから、来年度から特認校の指定を解除することになりました。党区議団は、子どもたちが元の学校に通えるように、人口が増えている地域では計画的に学校の増設を行うことを求めてきました。区は、今年度、児童数の変化や学校施設の今後の見通しを調査するとしています。

不活化ポリオワクチンに

急性灰白髄炎(ポリオ)のワクチンはこれまで生ワクチンでしたが、今年4月に不活化ワクチンが薬事承認され、中央区でも9月1日から予防接種が切り替えられることになりました。対象は生後3カ月から90カ月未満の乳幼児。個別に案内が郵

送されます。詳しくは「区のお知らせ中央」8月21日号をご覧ください。

中央区議会では昨年3月に、不活化ポリオワクチンの早期導入を求める意見書を採択しています。



(区民文教委員会)

完成間近の中央小・明石小を視察



(左)開閉式の屋根が付いた運動場が屋上にある中央小学校
(右)改築前の「復興小学校」の意匠を取入れた明石小学校

(企画総務委員会)

日 比谷図書文化館

労働スクエア跡地に建設予定の図書館を中心とする複合施設の参考にするため、東京都から千代田区に移管された「日比谷図書文化館」を視察

